

報道関係者各位

Innovation , The Traditional arts and crafts

日本の伝統技法で風穴を。 日本唯一の若手染色家集団が世界に向けて染色の魅力を発信!

若手染色家が集うテキスタイルブランド「TSUNE TEXTILE(ツネ テキスタイル)」が
2016年9月7日より大阪・阪急うめだ百貨店にて初となる展示販売会を開催



TSUNE TEXTILE (ツネ テキスタイル)



櫻尾聡美 染色風景

若手染色作家が集まり、企業とのコラボを目指す。

【TSUNE TEXTILE(ツネ テキスタイル)概要】

TSUNE TEXTILE (ツネ テキスタイル) はろう染め、型染め、加賀友禅、板締めといった日本の伝統的な染色技法を用いて、作品発表やアート活動を続けている若手アーティスト5名からなるテキスタイルブランドです。2016年より、代表・ろう染め作家の小倉 和(おぐら なごむ)を中心に、日本の伝統的な染色の魅力を伝えるため、企業や様々なアーティストとコラボするべく、精力的に活動を開始しました。※作家プロフィール詳細については後述

【TSUNE TEXTILE(ツネ テキスタイル)の目指すもの】

日本の伝統技法染色をアートという切り口から面白い表現やクリエイティブな展示を発表し、伝統技法である染めの魅力を多方面からアプローチすることを目的としています。アーティストとしての活動(美術館・ギャラリー)のみならずより生活に寄り添ったインテリアやアパレルでの提案を続け20代を中心にファンを獲得しています。

【TSUNE TEXTILE 初の展示販売会】 -染めの世界とくらしのデザイン-展

大阪阪急うめだ百貨店10Fスークにて初の展示販売会となる「TSUNE TEXTILE-染めの世界とくらしのデザイン-展」を開催致します。
壁面8mを使った大型の蠟染め作品や板締め作品や、展示空間を区切る作家オリジナルの型染めで制作したインスタレーションやそれぞれの染色作家が手がける小物雑貨やインテリアなどの展示販売を行います。

本展は取材・撮影可能ですので、ぜひ下記お問合せよりご連絡くださいませ。

TSUNE TEXTILE-染めの世界とくらしのデザイン-展

開催日時 9月7日(水)～9月13日(火)

時間 10:00～20:00(最終日 18:00まで)

場所 阪急本店うめだ 10F スーク街区 区画5 & 6広場

〒530-8350 大阪府大阪市北区角田町8番7号

TSUNE TEXTILE HP

<http://www.tsune-textile.com/>

WEB STORE

<http://tsune-store.com/>

【関連イベント】

染色ワークショップ

最終日13日(火) 11:00～16:00、店頭にて染色家による「オリジナルコースター・ハンカチ染色ワークショップ」を開催いたします。ぜひご来場のうえ、取材のご検討よろしくお願い致します。



イベント DM

TSUNE TEXTILE 「染めの世界とくらしのデザイン」広報担当:小倉/谷口

プレスリリース お問い合わせ

TEL/080-1509-2461 MAIL/tsune.ct@gmail.com

〒180-0023 東京都武蔵野市境南町2-28-4 コーポアルセ206

TSUNE TEXTILE 染色作家

日本古来の伝統技法で表現するアーティスト達

大竹 夏紀

-Natsuki Otake-

ろう染め × アイドル。

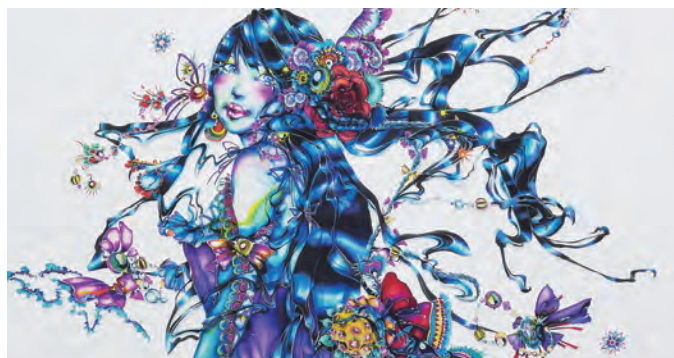
1982年 群馬県 富岡市 生まれ。

染色の伝統技法であるろうけつ染めで少女絵を鮮やかにPOPに描く。

- 2013年 特別展示「大竹夏紀—光をまとった少女たち—」／群馬県立近代美術館
- 2014年 第11回上毛芸術文化賞受賞(上毛新聞社主催)
- 2015年 日仏交流式典「絹が結ぶ縁(SOYEUXDESTINS)」作品展示 リヨン織物装飾芸術博物館(フランス)

テレビ出演情報

- BS朝日「popmaker」2014年9月19日放送
- テレビ朝日「デザイン・コード」2014年4月12日放送
- 「日テレ系人気番組NO.1 決定戦2014 春」2014年4月06日放送
- 日本テレビ「未来シアター」2013年10月4日放送



安達 大悟

-Daigo Adachi-

板締め絞りの、繊細な表現。

1985 愛知県生まれ 現在金沢卯辰山工芸工房 染工房専門員

「テキスタイルならではの模様」をコンセプトに、主に板締め絞りによるにじみを活かしたテキスタイルを制作。

経歴・受賞歴

- 2009 能登珪藻土コンテスト グランプリ
- 2010 KANABI クリエイティブ賞 卒業制作部門 審査員特別賞(金沢21世紀美術館館長 秋元氏)
- 2012 ジャパンテキスタイルコンテスト2011 シーズ賞、奨励賞
- 2013 第7回 雪のデザイン賞 佳作第40回石川県デザイン展 石川県クラフト協会会長賞



藤沢 まゆ

-Mayu Fujisawa-

幻想的な筒書きの世界観。

1986年長野県生まれ 小学校の頃2年間アメリカで過ごす

2007 女子美術大学短期大学部テキスタイルデザインコース卒業

筒書きという日本の染色における伝統工芸を用いて、淡い色調で布に絵を染め上げている。植物や動物、自然を取り交えた絵と世界観のある物語を作り作品を発表している。

- 2014 雑誌 NYLON Japan、kaela's Gallery にて木村カエラ氏とコラボ、掲載 12月に木村カエラアートブック「Session」が発売、掲載
- 2015 新宿ルミネ1、1F-5F エレベーターのアートワーク(3/12-6/30) 横浜ルミネ「FUN! NIPPON FESTIVAL」メインビジュアル(8/3-2/9)



榎尾 聡美

-Satomi Kashio-

金沢の地で、生命を魅せる染色家。

1984年 愛知県生まれ

2008年 金沢美術工芸大学 美術工芸学部 工芸科 染織コース卒業

岡山県立大学 デザイン学部 デザイン造形学科 テキスタイルデザインコース助教

細胞の1つ1つを模様として捉え生命の内側を覗いてみると、そこには驚く程美しい装飾が潜んでいる。だからこそ人は装飾を見たときに、普段は皮膚に覆い隠されて見えない生命の内側を直感するのではないだろうか。今や私たちの生活と切り離すことは出来ない人工物をモチーフに現代の生命力を描き出したいと考えています。

- 2015年 個展「アペルト2 榎尾聡美—生命の内側にひそむもの」金沢21世紀美術館(長期インスタレーションルーム) / 石川
- 2014年 第7回岡山県新進美術家育成1氏賞・奨励賞
- 2012年 第68回金沢市工芸展・入選(11)
- 2008年 毎日DAS デザイン賞・テキスタイル部門賞



小倉 和

-Nagomu Ogura-

最古 × 最新、ろう染めの可能性。

1990年大阪生まれ。

大阪芸術大学 工芸学科テキスタイル染織コース卒業

大学卒業後テキスタイルブランド「TSUNE」設立。

在学中、「ろうけつ染め」という日本古来の染色技法に感動し、それを用いてデザイン・アート活動続ける。個人の作家活動では「和虫」名義で発表を続けている。

アパレルのみならずインテリア・プロダクト・アートといった「×染め」の展開に重きをおき様々な企業、アーティストとのコラボレーションを行う。

- 「ゲスの極み乙女。」お台場新大陸 2014 めざましライブ、RISING SUN ROCK FESTIVAL 2014、Nagoya Club Quattro 25th Anniversary MONSTER baSH 2014、Sky Jamboree 2014、SPACE SHOWER SWEET LOVE SHOWER 2014、RUSH BALL 2014 「1000say」JAPAN EXPO 2014「あらいやかほこ」ツアーティシャツ デザイン

